

3月試験 国語 解答

一・二 現代文

解答番号	正解
1	②
2	⑤
3	③
4	①
5	③
6	③
7	⑦
8	⑨
9	④
10	⑤
11	②
12	⑤
13	④
14	⑤
15	②
16	②
17	⑤
18	⑤
19	①
20	④
21	④
22	⑤
23	②

三(ア) 現代文

解答番号	正解
51	④
52	④
53	①
54	③
55	⑤
56	②
57	②
58	①
59	⑤
60	③

三(イ) 古文

解答番号	正解
76	②
77	④
78	⑥
79	④
80	①
81	④
82	①
83	④
84	②
85	⑤
86	②
87	④
88	③
89	②

三(ウ) 漢文

解答番号	正解
101	④
102	①
103	⑤
104	①
105	②
106	③
107	④
108	②
109	③

3月試験 国語 出題の意図

大問番号	出題の意図
一	漢字や語句の正しい知識を有しているか、また代名詞や指示語が多用されている文章なのでそれらが何を示しているのかを正しく把握できているかなど、国語力の基礎を中心に問う設問である。さらに、歴史に関する文章なので、その文章から歴史的展開を正確に追いかけているのかも問うている。
二	モンゴルの遊牧民の生活文化と気質に関する文章を読ませて、漢字・語彙の知識と文意・論旨・論理展開の正確な把握という基本的な国語運用能力を確認することを意図して出題した。本学とモンゴル国立大学との学術交流協定の締結を機に当該地域研究の発展を期待しての素材選定でもある。
三ア	手仕事の持つ意義について述べられた文章を読んで、筆者の考えを正確に理解できているかを問うた。基本的な文章読解力のほか、語彙力を含めた総合的な国語力を確認する設問である。機械化が進む現代において、失われつつある手仕事の魅力について考えてもらうきっかけとした。
三イ	大学で日本文学を学ぶにあたり必要な、古文の文章の展開を把握し、動作の主体や登場人物の言動の内容を理解することができる能力を問う問題である。高校までに学習した基礎的な文法事項や敬語の知識が身につけているのかも問うている。
三ウ	北宋時代の文人范公偁の『過庭録』から「韓子華論劉更生」の一段を取り上げ、漢文の基礎的な事項を理解しているかを問うとともに、宋代筆記の文章について、論旨を追いながら正確に読み取り、内容を理解できるかどうかをたずねる問題である。